

町では自然環境の破壊、町民の快適な生活環境の保全と町内の廃棄物不法投棄の現状を的確に把握するため、平成3年4月、8人の不法投棄監視員を委嘱し、定期的に各地のパトロールを行ってきました。

近年の不法投棄の状況から、従来のパトロールに加え、11月から合同で町内全域のパトロールを始めました。

不法投棄の防止はみなさんの監視の目が必要です、町民のみなさんご協力を

町不法投棄監視員

町内全域を合同パトロール



▲パトロール中の不法投棄監視員のみなさん

お願いします。
（廃棄物の不法投棄は法律で禁止されています。違反した場合は6ヶ月以下の懲役または50万円以下の罰金が科せられます。）

《不法投棄監視員》
会長 仲村 巖（白磯）
加瀬祐助（篠本二区）
小川一夫（宝米）
鈴木重雄（小川台）
斉藤 貢（傍示戸）
馬場久夫（西高野）
向後禧一（作間内）
椎名 宏（関）

健康への

メッセロジ

謹賀新年。本年もよろしくお願ひ申し上げます。お正月といえは食べ過ぎ・飲み過ぎがつきもの。次に、胸やけ・腹いたが待ちかまえています。今回は、そういった場合によく行く胃カメラと超音波検査のお話です。胃カメラは、太さ約8ミリ長さ約50センチで先端にカメラがついた細長い装置です。苦しくて辛い検査と思っっている方が多いようですが、最近では機械も進歩して細くなり、5分程度で終了する手軽な検査になりました。

バリウム（胃造影レントゲン検査）の方が楽と考えられがちですが、これは影絵の一種ですから粘膜の色調の変化などはわかりません。また、ガンかどうかは組織の一部取って顕微鏡で調べなくてはならないのですが、これは胃カメラでしか出来ません。組織は痛みなく採取できますので、ご安心を。胃カメラが辛いのは、のどが押され

恐怖の胃カメラ？
極楽の超音波！

シリーズ②

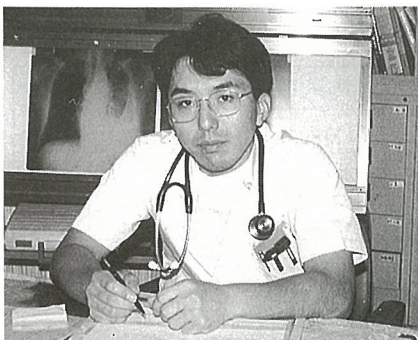


事なのです。胃カメラは痛くありません。のどを通過するとき少し辛いです。飲み込むようにして通ってしまえば後は我慢できます。私達が患者さんによく話す注意は、目を開けていることと、つばを飲み込まずに口の外に流すことの2点です。目をつぶると夢中になってパニックになることがあり、またつばがのどにたまると気管に入りむせるからです。この2点に注意しリラックスして受ければ、結構簡単な検査ですよ。胃だけでなく十二指腸の一部や食道のども観察出来ます。実は声帯ポリープが胃カメラで見つかることも多いのです。40歳を過ぎたら、症状がなくても年に1回は胃カメラを飲んで、ガンの検診をして頂きたいと思えます。これに比べ、エコーとも呼ばれる超音波はとても楽な検査です。腹部の場合、胃や腸は少し見えづらいたのですが、肝臓・胆嚢・脾臓

てゲーッとなるからですが、気の持ち方ひとつで案外楽に受けられます。緊張してからだ中に力が入っていると、それだけでも気分が悪くなる人がいます。要は、とにかく力を抜いてリラックスする

・脾臓・腎臓・膀胱・子宮・卵巣・前立腺・動脈・静脈・リンパ腺・腹水など、お腹の中のほとんどすべてを観察出来ます。ゼリーを塗って探触子（10センチ位のコテのようなもの）をあてるだけですから、簡単に全く苦痛がなく、からだに無害なので安心な検査です。情報量がとても多いので、やはり年に1回は受診されることをお勧めします。

どうですか。あなたも一度受診してみませんか？少しでも具合がよくない時は、そのままにせずきちんと検査を受けて、健康な生活を送って頂きたいと思えます。



東陽病院
内科 宇野史洋 医師